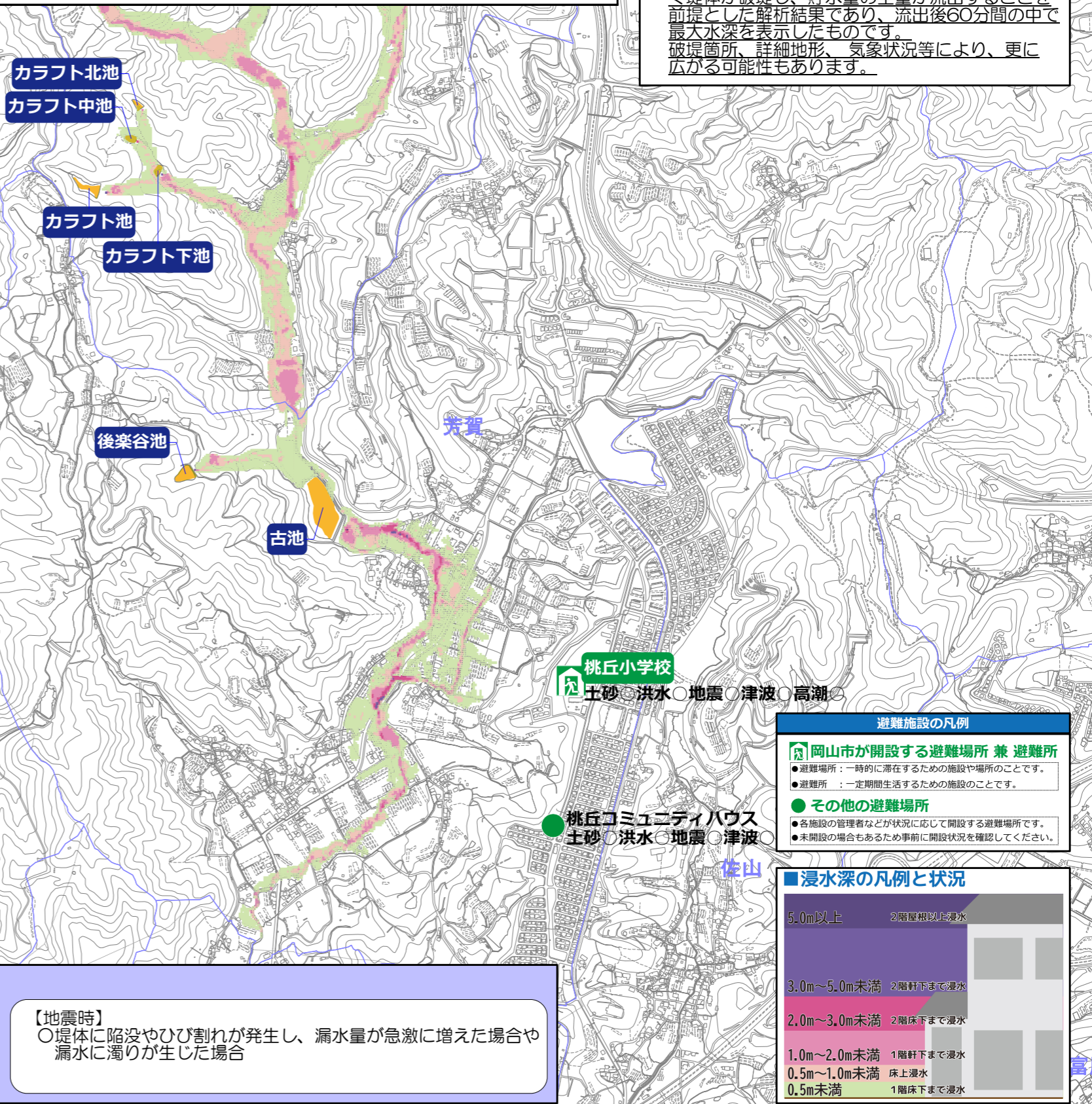


令和5年度 カラフト池 (1003173) →カラフト下池 (1003174) →カラフト中池 (1003176) →カラフト北池 (1003177) →フソフソ池 (1003180) →鹿谷池 (1003183) →笹間池 (1003197) →ヤナガハチ池 (1003198) →不老の谷池 (1003200) →小丸山池 (1003201) →女夫岩池 (1003202) →平岩池 (1003207) →丸池 (1003204) →西山奥池 (1003205) →西山下池 (1003206) →平岩池 (1003203) →後楽谷池 (1008064) →古池 (1008074) 浸水想定マップ

【ため池浸水想定マップ】
 ため池は農業用水の供給等の多面的機能を持っています。一方で地震や豪雨の発生により、決壊すると大きな災害につながる危険性も併せ持っています。そこで、ため池決壊被害の軽減、防災意識の向上を目的として「ため池浸水想定マップ」を一定規模のため池毎に作成しました。日頃からため池災害に備え、避難ルートを確認するなど迅速な避難や災害対応の基礎資料*として活用していただければと考えています。
 *ため池浸水想定マップは、雨量及び震度に関係なく堤体が破壊し、貯水量の全量が流出することを前提とした解析結果であり、流出後60分間の中で最大水深を表示したものです。破堤箇所、詳細地形、気象状況等により、更に広がる可能性もあります。

ため池諸元		
番号 331003173 旧番号 - 名称 カラフト池 堤高 4.9 m 貯水量 4.1 千m3	番号 331003200 旧番号 - 名称 不老の谷池 堤高 7.0 m 貯水量 5.4 千m3	番号 331003207 旧番号 - 名称 平岩池 堤高 3.0 m 貯水量 0.2 千m3
番号 331003174 旧番号 - 名称 カラフト下池 堤高 3.0 m 貯水量 1.0 千m3	番号 331003201 旧番号 - 名称 小丸山池 堤高 5.0 m 貯水量 3.3 千m3	番号 331008064 旧番号 - 名称 後楽谷池 堤高 5.3 m 貯水量 4.6 千m3
番号 331003176 旧番号 - 名称 カラフト中池 堤高 3.0 m 貯水量 1.0 千m3	番号 331003202 旧番号 - 名称 女夫岩池 堤高 3.0 m 貯水量 0.2 千m3	番号 331008074 旧番号 - 名称 古池 堤高 6.9 m 貯水量 23.5 千m3
番号 331003177 旧番号 - 名称 カラフト北池 堤高 3.0 m 貯水量 0.6 千m3	番号 331003203 旧番号 - 名称 平岩池 堤高 4.0 m 貯水量 0.3 千m3	
番号 331003180 旧番号 - 名称 フソフソ池 堤高 5.4 m 貯水量 26.4 千m3	番号 331003204 旧番号 - 名称 丸池 堤高 3.0 m 貯水量 0.3 千m3	
番号 331003183 旧番号 - 名称 鹿谷池 堤高 6.8 m 貯水量 10.1 千m3	番号 331003205 旧番号 - 名称 西山奥池 堤高 3.0 m 貯水量 0.4 千m3	
番号 331003197 旧番号 - 名称 笹間池 堤高 3.0 m 貯水量 0.5 千m3	番号 331003206 旧番号 - 名称 西山下池 堤高 3.0 m 貯水量 0.1 千m3	
番号 331003198 旧番号 - 名称 ヤナガハチ池 堤高 5.9 m 貯水量 1.6 千m3		



特に注意すべきため池状況のポイント

【大雨時】
 ○急激な水位上昇により、流水が堤体を超えようとする場合
 ○漏水量が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合
 ○堤体が陥没し、漏水が生じた場合

【地震時】
 ○堤体に陥没やひび割れが発生し、漏水量が急激に増えた場合や漏水に濁りが生じた場合

避難施設の凡例

岡山市が開設する避難場所兼避難所
 ●避難場所：一時的に滞在するための施設や場所のことです。
 ●避難所：一定期間生活するための施設のことです。

その他の避難場所
 ●各施設の管理者などが状況に応じて開設する避難場所です。
 ●未開設の場合もあるため事前に開設状況を確認してください。

浸水深の凡例と状況

5.0m以上	2階屋根以上浸水
3.0m~5.0m未満	2階軒下まで浸水
2.0m~3.0m未満	2階床下まで浸水
1.0m~2.0m未満	1階軒下まで浸水
0.5m~1.0m未満	床上浸水
0.5m未満	1階床下まで浸水